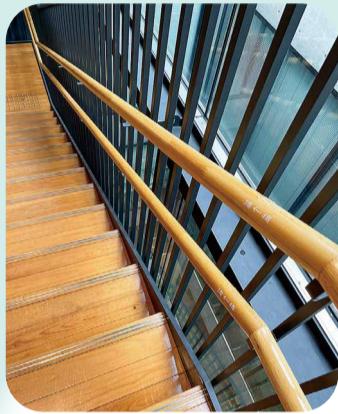


ユニバーサルデザインを考えよう！

問合せ 保健福祉局障害保健福祉推進室 ☎ 222-4161 FAX 251-2940

「ユニバーサルデザイン」と聞いても

「なかなかぴんとこない…」という方は多いのではないでしょうか？
 「ユニバーサルデザイン」について、一緒に考えてみましょう！



高さが違う手すり

「どうして2本も手すりがあるの？」と不思議に思ったことはありませんか？背が高い人も低い人も使いやすいように2つの高さの手すりがつけられているんです！



実はこれ、 ユニバーサルデザイン なんです！

普段よく見かけるものにもユニバーサルデザインは使われています。どれも「誰でも使える」ようにデザインされていることが分かりますね。

ピクトグラム

言葉を使わずに情報を伝えるデザイン。
何がどこにあるのか誰でもすぐに分かります！



ボタンが2つある 自動販売機

高い位置にあるドリンクのボタンが下の方にもついていて、高いボタンが届かなくて、好きなドリンクを買うことができます！



一見ものづくりだけに関係ありそうな
 「ユニバーサルデザイン」。
 実は誰でもいつでもどこでも
 できるものがあります。それは…



バスや電車の席を譲る

お年寄りや妊婦さん、ヘルプマークをつけた人など、揺れる車内で立っていることが難しい人に席を譲る気持ちがユニバーサルデザインに。



「こころのユニバーサルデザイン」

あなたのちょっとした気遣いが、
 他の誰かにとって素敵な
 ユニバーサルデザインになるんです。



困っている人に声をかける

荷物で手がふさがっている人にドアを開ける、道に迷っている人に案内するなど、少しの声かけが相手にとって大きな助けになります。



点字ブロック上に物を置かない

点字ブロックは視覚障害のある人にとって大切な道しるべです。その上に自転車を止めたり、荷物を置いたりしない心がけもユニバーサルデザインです。

あなたの思いやりも大切な
 ユニバーサルデザインです。
 いつもより少しだけ想像力を働かせて、
 できることから始めてみませんか？

